

## (1) レジ袋削減と行政計画との関係について

### 1) レジ袋削減の廃棄物処理計画への位置づけについて

- ・本市では、平成 20 年 3 月に策定した「浜松市一般廃棄物処理基本計画」（以下、「基本計画」という。）において、ごみ減量や再生利用の実現に向けた具体的行動計画を示し施策の展開を図ってきた。その中に、浜松市消費者団体等を中心に地球温暖化防止の推進と資源の有効活用、ごみ減量等を目的に『マイバッグ・マイバスケット運動等の推進』や、容器包装リサイクル法で指定容器包装利用事業者に容器包装の使用の合理化のための取り組みを行うことが義務付けられていることによる『レジ袋の有料化による削減運動の推進』があり、これらの活動に取り組んできた。
- ・基本計画は 5 年間の計画であり、平成 25 年度に改訂されている。
- ・浜松市は、平成 17 年の市町村合併以降、時間をかけて旧市町村ごとに異なるごみの分別収集の統合してきた経緯を有する。また、県内で先駆けて内袋としての使用も含めたレジ袋のごみ袋としての利用禁止などの取り組み、啓発活動を行ってきた。レジ袋削減は、それらの一連の取り組みと連動したものである。

### 2) レジ袋削減対策の各種施策における重要度について

- ・浜松市においては、レジ袋削減は重要な施策として位置付けている。前述の二つの活動（『マイバッグ・マイバスケット運動等の推進』及び『レジ袋の有料化による削減運動の推進』）は、中・長期的な活動計画として位置づけられており、前期（平成 20 年度から 24 年度）、中期（平成 25 年度から平成 29 年度）、長期（平成 30 年度から平成 34 年度）と実施を継続することが明記されている。

## (2) 近年のレジ袋削減の取り組み状況について

### 1) 近年取り組んだレジ袋削減の取組の内容

- ・平成 20 年度から現在までの協定事業者数・店舗数は以下のとおりである。主に、食品スーパーであるが、クリーニング屋、お茶屋なども加盟している。
- ・基本計画を通じた取り組みの一環として、平成 20 年 9 月よりスーパー等の事業者と市民、市が連携し、役割分担を持って取り組むことを目的として、三者協定（「レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定」）を締結している。
- ・消費者団体と連携をとりながら、参加事業者数を増やすための取り組みを行っている。

- ・浜松市は、三者協定締結に際して、目標持参率は 90%とやや高めに設定しているものの、協定の期限、レジ袋の販売価格など、細かなルールは設けず、事業者の裁量にゆだねている。

### 【三者協定における三者の役割】

- スーパー事業者等
  - ・レジ袋の無料配布の中止等によりレジ袋の削減に取り組む。
  - ・来店者にレジ袋の有料配布等の取り組みを店頭で周知する。
  - ・レジ袋の価格は、事業者が自主的に設定する。
  - ・マイバッグ持参率やトラブル等を浜松市に報告する。
- 浜松市消費者団体連絡会
  - ・協定店舗前等にてチラシやマイバッグ等の配布などを行い、全市的に市民に周知する。
  - ・団体が企画するイベント等において協定の取り組みを周知する。
  - ・市の啓発活動等へ協力する。
- 浜松市
  - ・レジ袋削減に向けた取り組みを広報はままつや報道等を活用して市民に周知する。
  - ・事業者から報告されたマイバッグ持参率等を市民に公表する。

- ・平成 27 年度の協定事業者数・店舗数について、平成 26 年度と 27 年度を比較すると、著しく減少しているが、これは平成 27 年度に協定締結事業者に現況確認を行った結果であり、レジ袋の有料配布をやめてしまった事業所のほか、協定を結んで以来、レジ袋削減の活動は継続しているが、協定の関係は解消したいという事業所などがある。

### 【協定事業者・店舗数の推移】

	H20 年度 9 月※	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
事業者数	25	37	37	35	34	33	32	21
店舗数	96	142	139	138	137	135	133	114

※平成 20 年 9 月に協定開始

【参考】マイバッグ持参率の推移 目標持参率 90%

調査時	H18 年度 (取組前)	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
持参率(%)	34.1	83.9	84.8	87.7	88.0	87.7	88.7	88.8	88.7

## 2) 当該取組の効果と課題について

- ・ 取り組みの効果として、前述の目標持参率及び協定事業者数・店舗数の推移のとおり、現時点までに、目標持参率 90%に対し、実績は 88.7%である。浜松市としては、概ね達成できていると評価している。
- ・ 取り組みの課題は、浜松市でも、三者協定を取りやめる事業者が出てきているため、事業者・業種を増やす取り組みのみならず、締結した事業者が継続して取り組めるようにすることである。

## (3) その他

### 1) 三者協定の取り組みの状況

- ・ 項目 (2) 参照。

### 2) 三者協定による取り組みの効果と課題

- ・ 項目 (2) 参照。